3/10 交流会

原発事故から13年の福島と脱原発を実現したドイツの経験

2024年3月10日（日）15:00-16:30
福島テルサ　会議室あぶくま（福島市）

原発事故から13年に思いを寄せて、今の福島の状況を共有し、エネルギーシフトについて学ぶセミナーを開催します。
2023年4月15日、ドイツは最後に残っていた3基の原子炉を停止し、「脱原発」を実現しました。ドイツ最大の環境団体の一つであるドイツ環境自然保護連盟（BUND／FoEドイツ）から元代表らが来日し、決定に至った経緯をお話しいただきます。

プログラム （一部逐次通訳）
原発事故から13年
　...大河原さきさん（原発事故被害者団体連絡会（ひだんれん）事務局長
ドイツの環境運動・脱原発運動の歴史とBUND（FoEドイツ）
　...福澤啓臣さん（元ベルリン自由大学教授）
　...フーベルト・ヴァイガーさん（元BUND代表）
ドイツの脱原発と再エネ、エネルギーシフト
　...リヒャルト・メルクナーさん（BUNDバイエルン州本部代表）
　...マルティン・ガイルフーフェさん（BUNDバイエルン州本部政策部長）

FoEドイツ／BUNDの概要
FoEドイツ ／Frinds of the Earth Germany／BUND（ドイツ環境自然保護連盟）
ドイツ最大の環境団体の一つ。ドイツ国内の自然保護団体の連合として1975年に設立。
各州の州本部、各町のローカルグループがある。
会員・支援者は60万人以上。自然保護や気候変動、エネルギー、交通、食と農業など様々なテーマに取り組む。

参加費：無料

申込：　FoE Japanのウェブページよりお申込みください。
https://foejapan.org/issue/20240213/16150/

主催：　国際環境NGO FoE Japan
東京都板橋区小茂根1－21－9　info@foejapan.org